

## 若木小学校いじめ防止アクションプラン

### きめ細やかな児童指導

いじめを許さない、居がいのある学級づくり

- 健康観察の徹底と報告（養護教諭との連携）理由の把握、連絡、家庭訪問
- 生活目標とみんなの約束を活用した規律づくり
- 帰属意識の高い学級づくり  
全員が主役、一人一人を大切にしたい教室環境
- ワクワクタイムを利用した週1回の昼休みクラス全員の外遊び
- QU検査の有効的な活用した居心地のよい学級づくり
- 帰りの会でのよいところの発表
- 教育相談週間、健康チェック、悩みごとアンケート、あのねポストの活用
- 道徳科の授業をとおしての「思いやりの心」の育成
- 話し合い活動の充実

### 分かる授業・魅力ある授業

教育活動の充実によるいじめの未然防止

- 分かった、できたと実感できる授業づくり  
自信をもたせる授業  
友だち同士の関わり合いを大切にしたい対話のある授業  
個に応じた指導の充実
- 表現力の育成  
自ら考えられる子どもの育成  
考えを表現できる子どもの育成  
（いじめの観衆や傍観者もいじめはよくないと表現できる力）
- 話し方、聴き方のルールづくり  
安心して話せる雰囲気づくり

**いじめ0、欠席0**  
**あいうえお学校の実現**  
あかるいあいさつ いきいき活動 うつくしく  
えがおがいっぱい おもいやり

### 温かい人間関係の醸成

いじめゼロサミットを生かした取り組みから

- 特別活動を生かした児童主体の啓発・活動  
\* 6年生による「足あとを残そうプロジェクト」からのアイデアを活用
- いじめゼロ集会（いじめゼロサミット）
- おやま子どもいじめゼロ宣言の唱和
- なかよしグループ（異年齢集団）によるなかよし共遊
- ありがとうの木を活用した全校による認め合い
- あいさつ運動の展開
- 工夫した児童集会の実施
- 人権週間や人権集会での人権感覚の向上
- 小中一貫教育における交流活動
- 自己実現ができる学校行事の実施

### 危機管理体制と諸機関との連携

- 危機管理マニュアルの熟知  
早期発見・早期対応  
教職員間の迅速な報告・連絡・相談・確認等
- いじめに対する教職員の意識高揚  
「いじめ問題におけるチェックポイント」を活用。意図的、定期的な共通理解の場の設定。（子どもを見る目、気づく力）
- 週に1度の情報交換と定期的な児童指導支援委員会の開催
- 関係諸機関との連携  
SC、SSW、青少年相談室など
- 保護者との連携  
信頼関係の構築  
情報提供及び啓発